



産業交流展2023 が開催されました

2023年11月20日(月)～11月22日(水) リアル展(東京ビッグサイト西展示棟)
2023年11月 6日(月)～11月29日(水) オンライン展(公式ウェブサイト)

産業交流展は、原則として首都圏(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)に事業所を有する個性あふれる中小企業などの優れた技術や製品を一堂に展示し、ビジネスチャンスを提供することを目的とした一大イベント。2023年度は「未来創造都市へJump-Up! TOKYO」、「コロナ禍を乗り越えて新たな飛躍を実現する」、「持続可能で明るい社会を紡ぎ出す「未来創造都市」東京を舞台に、新たな事業交流の創出をめざしていく」がテーマ。昨年に引き続きリアル展と公式ウェブサイトでのオンライン展とのハイブリッド形式で開催され、リアル展は3日間で延べ44,252人(主催者発表)が来場し、昨年以上の賑わいとなりました。

セ タ ビ ズ

Setabiz登録企業も出展!

今回の出展は、「情報」「環境」「医療・福祉」「機械・金属」という期待の4分野に加え、「DX・GX」「危機管理」「スタートアップ」という特別テーマを設けて販路拡大や企業間連携に取り組む中小企業を応援するゾーニングが特長。体験型展示や、ビジネスチャンスのヒントになる講演会なども含まれた充実のプログラムで、Setabiz登録企業からも、音響や自動車関連のアルミ精密加工品を製造・販売する柏都電機工業(株)が出展しました。昨年に引き続き、出展の感触、販路拡大のトピックスや今後のビジョンなどをうかがいました。

世田谷のものづくり事業者さまを支援します!

ビジネス情報交流サイト「Setabiz」では、登録された会員さまに役立つ情報発信に努めています。世田谷区の中小企業と世田谷区外の企業をつなげる機能はもとより、区内の企業同士の交流の場を設けたり、今回のような展示会出展の様子などを紹介しています。また、掲示板の活用により「展示会に出展します」「新製品が出ました」等の告知や、ビジネスのトピックスのアピールなども可能です。ぜひ、当サイトをご活用ください。



営業部課長 佐藤 治 様

付加価値性の高いデザインのアルミ加工技術が特長

当社は、高級オーディオのノブ(つまみ)など、アルミ加工などを手がける会社です。オーディオはコロナ禍の巣ごもり需要が落ち着き、欧米向け製品がロシアのウクライナ侵攻の影響で伸び悩むなか、現在はバイクの部品・用品で知られる(株)デイトナより協力要請をいただいたオプションパーツが好調です。付加価値性の高いデザインのフットレストやオイルキャップなどは、まさに当社のアルミ加工技術が活かせる分野で、開発の段階から関わらせていただいています。今後も、より様々なフィールドで当社のアルミ加工技術を活かしていければと考えています。

持ち前の技術を他社との連携でより活かす

(株)デイトナとお会いできたきっかけも展示会でしたし、新規顧客の開拓や、パートナーシップを組める相手との出会いにつながりそうな場には、なるべく出ています。昨年の産業交流展でも、同じアルミ加工でも当社には難しい小サイズに対応できる企業と知り合え、ここ1年で量産にまでつなげることができています。ほかにも、アルミ加工品にレーザーで文字を入れたりする特殊加工の企業との出会いがあったり、「Setabiz」で知り合った企業とも連携させてもらったりしています。まだ市場にない新しい付加価値のあるものを、他社と手を携えて作り出せばビジネスの幅が広がりますからね。

短・中期的に、教育と若手育成に注力

課題は、若手の育成と技術の継承です。私どもの仕事は機械を扱うので手が油で汚れるんですよ。それをいとわず技を磨いていってくれる若い方々が残念ながら少なくなっていると実感します。多くの若い方が市場で製品に触れて、その精度やものづくりの価値を理解してくれるといいなと思うんですけどね。まずは1~2年、世田谷本社と新潟工場共に活動しております。ISO(国際標準化機構)規格の「教育」のプログラムに取り組みます。業務の合い間を縫って技術を持った方が後輩を指導する時間を確保し、直接指導することで技術の継承につないでいきます。

会社概要

柏都電機工業 株式会社

〒154-0023 東京都世田谷区若林5-25-9

代表取締役社長 小林 茂

ホームページ: <https://www.hakt.co.jp/>

Setabiz: https://setabiz.website/?post_type=company_profile&p=22334



製品の廃材で作った松のオブジェでアピール



デザイン性の高いバイク・カスタムパーツ



出展ブース